



きぬこかい新聞

発行
国土交通省
下館河川事務所
きぬこかい情報発信局

〒308-0841
茨城県筑西市二木成1753
Tel 0296-25-2161
HPアドレス
http://www.ktr.mlit.go.jp/
/shimodate/



集中豪雨や台風などに備え合同巡視や堤防の点検を実施しています

水防団体と合同で 巡視を実施

下館河川事務所では五月二十六日から三十一日の四日間で、鬼怒川・小貝川の事務所管理区間の合同巡視を行いました。洪水時に迅速かつ的確な水防活動の実施が図られるように栃木県・茨城県の各土木事務所、宇都宮・水戸地方気象台、流域の水防管理団体と下館河川事務所と共同で巡視を行ない、重要な水防箇所や想定される水防工法などを現地を確認するとともに、水防に必要な情報の交換を行ない集中豪雨や台風などに備えています。



出張所による現地説明

平成二十二年度「堤防点検」

下館河川事務所では、六月一日から堤防点検を行いました。堤防など河川管理施設等の維持管理については、毎日の「河川巡視」や「重要水防箇所の合同巡視」、「履行検査」、「安全利用点検」及び「堤防除草」等々により的確な河川管理に努めております。また、河川堤防の安全性・信頼性を維持し高めていくために「堤防点検」を職員自ら実施しています。要対策箇所、要注意箇所抽出を行い、共有情報として保管し、河川管理に反映させ、また職員が堤防の現状を把握することで今後の業務に活かしていくことを目的として例年出水期前及び出水期終了直後に行われています。また防災エキスパートの方に参加していただき合同で状況の把握を行いました。この点検結果を河川管理に活かして参ります。



河川の伐採木 有効利用を進めています

鬼怒川の伐採木の利用

五月十九日、宇都宮市清原中学校では、環境美化のため、校内の密集した杉林を間伐・チップ化して、チップロードづくりを全生徒五百六十人で行ないました。この散策路上に鬼怒川河川敷内の伐採木のチップをあわせて散布しました。参加した生徒からは「やわらかくて踏み心地が気持ちいい」との声が聞こえました。また、伐採木の自然な形を鳥小屋の支柱に利用するなどの活用もされています。



河川敷内伐採木のチップ化作業状況



河川敷内の曲がった伐採木を鳥小屋の支柱に利用(宇都宮市内)



仮置きし利用を待つ伐採木

守れ！フジバカマ 高道祖小学校がフジバカマを守るため除草を実施

六月二十日(日)に小貝川の高道祖一里塚付近でフジバカマを守るための除草作業が下妻市立高道祖小学校の生徒、先生、保護者四十名が参加し実施されました！この活動は絶滅が心配されている「フジバカマ」を保護しようと平成九年度から毎年実施されており、これから秋にかけて観察会などを行う予定です。

*フジバカマは秋の七草の一つで、かつては日本の各地の河原などに群生していましたが、いまは数が減り環境省のレッドリストでは準絶滅危惧種に指定されています。



除草作業とフジバカマの花

水質事故発生！！

六月七日(月)鬼怒川岡本頭首工の取水口付近で油膜が確認され取水が停止するなど大きな影響がでました。

下館河川事務所では、県・市町と連携し七日から九日にかけてオイルマットやオイルフェンスによる油の除去作業を緊急的に行いました。八日七時三十分には油の除去作業がおおむね終了し取水を再開しましたが、上流排水路の草などに付着した油が流出する恐れがあるため油の除去作業を継続してまいりました。十五日、油が確認されなくなったため、オイルフェンスを撤去し油の除去作業を終了しました。この油の流出により、岡本頭首工から取水している上水道は二市三町に影響し、工業用水は宇都宮市・芳賀町などの企業五十一社の操業に影響がでました。

■油の取り扱いについては、十分注意してください！

■水質事故を起こしたら？ 万一、水質事故を起こした場合には、多大な費用がかかることとなります

鬼怒川・小貝川の水は、水道用・工業用および農業用水など取水されています。そのため水質事故が発生すると、流域全体に甚大な被害がおよぶことにもなりかねません。事故対策(オイルフェンス・オイルマット)の設置・水質分析等)や各種損害については原因者による施工または費用の負担を求めることとなります。



■水質事故を発見したら、すぐに関係機関に通報を！

鬼怒川・小貝川およびその支流で、(魚が浮いている、油が流れている、異臭がする、川の色が変わる)などの水質異常を発見した場合は、すぐに鬼怒川・小貝川通報連絡センターまたは最寄りの市町村役場・消防署までご連絡ください。

●鬼怒川・小貝川 通報連絡センター
国土交通省
下館河川事務所 管理課
TEL : 0296-25-2169

7月10(土) 鬼怒川・小貝川クリーン大作戦を実施します ☆地域の皆様ふるってご参加ください☆

今年で20回目のクリーン大作戦は、鬼怒川及び小貝川の流域市町・栃木県・茨城県・下館河川事務所などで構成する「鬼怒川・小貝川流域ネットワーク会議」が主催するイベントの一つとして、堤防や河川敷に捨てられたゴミの一掃清掃を行うため、鬼怒川及び小貝川流域の24市町において実施を予定しています。

開催場所や時間の詳細については、地域の広報誌をごらんいただくか、お住まいや参加頂ける各市町へお問い合わせください！

☆☆地元企業の皆様☆☆

地元地域の活性化に企業の皆様のお力をお貸し下さい

鬼怒川・小貝川の流域で事業活動を行っている御社の社員の参加やゴミ拾いに関する御社製品等の配布(PR可)など。詳細は各市町へお問い合わせください！